

令和 8（2026）年度

金 沢 大 学

科 目 等 履 修 生 募 集 要 項

＜正課の授業科目によるリスキリングプログラム＞

本学の学生以外の方ならどなたでも
本学の科目等履修生になることができます。

金沢大学では、新たなスキルや知識の獲得及び能力の向上を目指す社会人を対象に、分野や目的に応じて本学の授業科目を体系的に編成した教育プログラム（リスキリングプログラム）を提供しています。

－正課の授業科目によるリスキリングプログラムの特徴－

- 社会人の業務に必要な新たなスキルや知識及び技術を修得できる。
- 体系的な教育プログラムの履修により能力向上につながる。
- 修了（学修歴）証明書（オープンバッジ）の発行により対外的にも能力向上をアピールできる。
- 正課の授業科目の単位修得により、学士課程または大学院課程に入学した場合、既修得単位の申請ができる。認定された場合、学修や研究に専念できる時間が増え、早期卒業または早期修了につながる。

「正課の授業科目によるリスキリングプログラム」の詳細は、以下の Web サイトからご確認ください。

本学トップ＞入試情報・高大院接続＞社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング
＞金沢大学リスキリングプログラム Web サイト

<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



1 正課の授業科目によるリスキリングプログラム（以下「リスキリングプログラム」という。）

絶え間なく社会情勢が変化する現代では、産業界、教育機関、行政機関等においても技術革新や業務の高度化が進み、働き方や求められるスキルは大きく変化しています。「金沢大学リスキリングプログラム」では、こうした変化への対応や社会課題解決の一助となるよう、単位を修得可能な正課の授業科目をパッケージ化し、新たなスキルや知識の獲得及び能力の向上を目指す社会人を対象に、分野や目的に応じて本学の授業科目を体系的に編成した教育プログラム（リスキリングプログラム）を提供します。

学域・研究科等が提供するプログラムについては、「令和 8 年度正課の授業科目によるリスキリングプログラム一覧」を確認してください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング
>金沢大学リスキリングプログラム Web サイト
<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



2 出願資格

(1) 学域（医学類を除く）で提供するプログラム

高等学校等を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者（過去に高等学校等の在校歴のある者を含む）

(2) 学域（医学類）で提供するプログラム

学士の学位及び日本国の医師免許状を有する者

(3) 研究科又は学域・研究科で提供するプログラム

学士の学位を有する者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

3 入学時期及び履修期間

(1) 入学時期 4 月又は 10 月

(2) 在学期間 6 か月又は 1 年 ただし、願い出により期間延長を認めることがあります。

学期	クォーター	履修期間（試験含む）
前期	第1クォーター	4 月 6 日（月）～ 6 月 4 日（木）
	第2クォーター	6 月 11 日（木）～ 8 月 6 日（木）
後期	第3クォーター	10 月 1 日（木）～ 12 月 2 日（水）
	第4クォーター	12 月 9 日（水）～ 2 月 10 日（水）

◆ 本学は、クォーター制を導入しています。クォーター制では、前期（4 月 1 日から 9 月 30 日まで）と後期（10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで）の各学期をそれぞれ前半・後半の 2 期に分け、「第 1 クォーターから第 4 クォーター」とし、上記の履修期間にて授業を実施します。授業科目は週 1 回又は 2 回の開講で、試験を含め原則 8 週間（1 クォーター）で完結します。ただし、一部の科目には、2 つのクォーターにわたり 16 週で実施する場合、または集中講義として開講する場合があります。各科目の対象学年、開講期は本学 Web サイトに掲載のシラバスで確認してください。



4 リスキリングプログラムの対象科目

本学のリスキリングプログラムについて、授業科目の詳細は、以下の Web サイトで確認してください。また、授業時間割及び授業内容・計画を記載したシラバスは、本学 Web サイトで 3 月上旬から閲覧できます。履修したいリスキリングプログラムを選択する際に、対象授業科目の内容を必ず確認してください。

また、リスキリングプログラム及び履修科目の選択に関する詳細については、「14 出願及び問合せ先」に確認してください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング
>金沢大学リスキリングプログラム Web サイト

<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



- ◆ 科目等履修生は、本学（学域・研究科等）で開講している授業科目を履修し、試験等で一定の成績を修めると単位が認定されます。なお、成績はクォーターごとに評価しますが、単位認定日は本学が別に定めます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位が、本学に正規生として入学した際に入学前の既修得単位として認定され、「先取履修」となるか否かは本学入学後の申請及び審査に基づき決定されます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位は、他大学等へ入学した場合、既修得単位として認められることがありますので、詳細は入学する大学等へ問い合わせてください。なお、審査の際にシラバス等の提出を求められることがあります。
- ◆ 本学での修得単位は、修得者が短期大学又は高等専門学校の卒業者等の場合、大学改革支援・学位授与機構に学士の学位を申請する際の単位として認められます。詳細は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（TEL 042-307-1550）へ問い合わせてください。また、各種資格・試験の取得・出願要件として活用できる場合もあります。

5 プログラムコーディネーターの承認

履修を希望するリスキリングプログラムの出願には、事前にプログラムコーディネーターの承認を受ける必要があります。

プログラムコーディネーターとメールにて連絡を取り、遠隔又は対面で面接の上、入学・継続願書に署名による承認（出願承諾のメールの写しでも可）を得てください。

なお、プログラムコーディネーターの連絡先は、「令和 8 年度正課の授業科目によるリスキリングプログラム一覧」で確認してください。また、履修を希望するリスキリングプログラムの対象科目の中に単位修得済の授業科目がある場合はその旨をプログラムコーディネーターに申し出てください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング
>金沢大学リスキリングプログラム Web サイト

<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



6 出願期間

学期	クォーター	出願期間
前期	第 1～4 クォーター	令和 8 年 3 月 2 日（月）～13 日（金）
後期	第 3～4 クォーター	令和 8 年 8 月 21 日（金）～28 日（金）

- ・ 持込により出願する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・ 出願先での窓口受付は、9 時から 17 時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・ 郵送により出願する場合、前期（第 1～4 クォーター）は 3 月 11 日（水） まで、後期（第 3～4 クォーター）は 8 月 26 日（水） までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

7 出願手続

(1) 出願書類

① 入学・継続願書（本学所定の用紙）

プログラムコーディネーターの署名（出願承諾のメールの写しでも可）が必要です。

② 最終出身学校からの以下のいずれかの証明書

- ・ 卒業証明書
- ・ 修了証明書
- ・ 学位授与証明書
- ・ 退学等証明書（過去に高等学校等に在校歴がある（出願時点で在校していない）者）

※出願時に卒業等見込みの場合は卒業等見込証明書を提出してください。

※同一のリスクリングプログラムに継続して出願する場合は、省略できます。

③ 在職中の者又は入学時に在職する予定の者は、所属長の承諾書（本学所定の用紙）

※同一のリスクリングプログラムに継続して出願する場合は、省略できます。

④ 検定料 9,800 円（継続して出願する場合は不要。「11 注意事項」を確認）

別添の振込依頼書により、「電信扱」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）から振込んでください。

振込依頼書に記載する整理番号は、「令和 8 年度正課の授業科目によるリスクリングプログラム一覧」に掲載のリスクリングプログラムの整理番号（6 桁）を記入してください。

振込後、領収書及び振込金証明書に取扱金融機関の領収印の押印があることを確認し、振込金証明書のみを入学・継続願書の裏面中央に糊付けし、本学へ提出してください。領収書は大切に保管してください。

⑤ 学生証作成票（本学所定の用紙）

履修希望のリスクリングプログラムを開講する学域・研究科等の担当係に 1 部提出してください。

継続して出願する場合は、省略できます。（「11 注意事項」を確認）

※出願書類に不正な事案があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(2) 出願及び問合せ先

「14 出願及び問合せ先」を確認してください。

8 選 考

書類選考、面接等により審査し、可否を通知します。

必ずしも授業科目の履修を目的としていない、又は過去の本学での学修状況が良好ではないと本学が判断した場合は、入学・継続を許可しません。

また、出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

9 入学手続

合格通知を受けとった者は、合格通知書に同封の振込依頼書により、入学料 28,200 円を納入してください（継続して出願し、合格した場合は不要。「11 注意事項」を確認）。

振込後、領収書及び振込金証明書に取扱金融機関の領収印の押印があることを確認し、振込金証明書を、本学へ提出してください。また、領収書は大切に保管してください。

入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新入学料額を適用します。

学期	入学料納入期限（振込金証明書の提出期限）
前期	令和8年3月27日（金）
後期	令和8年9月25日（金）

- ・振込金証明書を持込により提出する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・窓口受付は、9時から17時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・払込金証明書を郵送により提出する場合は、上記期限までに必着するよう郵送してください。

10 授業料

1単位につき14,800円

（例）6単位履修する場合 88,800円、7単位履修する場合 103,600円

納入の手続等（期間・場所・方法等）は、別途、合格通知の際に通知します。入学時又は在学中に授業料を改定した場合は、改定時から新授業料額を適用します。

11 注意事項

（1）検定料・入学料

- ① リスキリングプログラムの外、一般の科目等履修生に出願する場合は、検定料はいずれか1か所に振込んでください。

また、入学料は、リスキリングプログラムを開講する「学域・研究科等」に振込んでください。

- ② リスキリングプログラム及び一般の科目等履修生にかかわらず、継続して出願する場合は、検定料及び入学料は不要です。

なお、本要項において、継続して出願する場合とは、在学期間を空けずに引き続き次の学期に出願する場合を指します（以下例示参照）。

- ・前期に一般の科目等履修生として既に在学し、後期にリスキリングプログラムを出願する場合（またはその逆の場合）
- ・前年度の後期に一般の科目等履修生として在学し、次の年度の前期にリスキリングプログラムに出願する場合（またはその逆の場合）

ただし、クォーター制での授業科目の継続か否かは学期で判断します。前の学期のいずれかのクォーターで履修していれば、次の学期での出願は継続出願として取り扱います。

③ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。

ただし、検定料の振込後、出願を取りやめた場合は返還手続きを行うことができます。

返還手続きの詳細は、以下の本学 Web サイトをご確認ください。

本学トップページ>入試情報・高大院接続>検定料免除・返還

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan



※「学域学類/研究科」及び「受験種別」は「科目等履修生」を選択してください。

※「検定料返還請求書（PDF）」を印刷し、「振込金証明書（提出用）」を添えて下記担当係へ提出してください。

【担当】 財務部財務管理課出納係 （〒920-1192 金沢市角間町）

TEL : 076-264-5066 E-mail : syunyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

返還手続き期限：前期 令和8年3月31日（火） 後期 令和9年3月31日（水）

また、誤って二重に納入した場合は、「14 出願及び問合せ先」の履修希望のリスキリングプログラムを開講する学域・研究科等の担当係へ申し出てください。

(2) ノートパソコン等の準備

警報の発令や不測の事態が生じ、登学停止措置の発令時における授業等は、原則、遠隔授業を実施しますので、ノートパソコン等を準備してください。

(3) 遠隔授業の取扱い

遠隔授業とは、同時かつ双方向に行われるものや、毎回の授業の実施に当たって当該授業の終了後すみやかに指導を併せて行うもので、当該授業に関する学生等の意見の交換の機会が担保されています。いわゆる、同時性又は即応性を持つ双方向性（対話性）を有し、面接（対面）授業に相当する教育効果を有すると認められたものであることが遠隔授業の要件です。

定期試験等は原則として本学において対面で実施するため、オンデマンド教材の学修のみによる単位修得は認めません。

1 2 障がいのある者等の出願及び入学

入学を志願する者で、障がい等があり、修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、履修希望のリスキリングプログラムを開講する学域・研究科等の担当係へ下記の書類を提出し、相談してください。

(1) 事前相談書（次の事項及び連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）について記載したもの。様式は問いません。）

- ・ 志願者氏名、志願学域又は研究科
- ・ 障がいの種類・程度
- ・ 修学に特別な配慮を希望する事項
- ・ 高校、大学等でとられていた配慮
- ・ 日常生活の状況
- ・ その他参考となる事項

(2) 医師の診断書

(3) その他の参考書類（障害者手帳の写し等）

1 3 出願及び入学における性別情報等

出願・入学に際し、本学に提出する書類の中には、性別情報の記入が必要な場合がありますが、自認する性の記入が可能です（戸籍との照合や証明書等への記載は行っていない）。

また、本学では、LGBTQ+相談窓口を設置しています。

性自認、性的指向や性表現に関する不安がある場合はご相談ください。学籍上の氏名の変更（通称名使用）や性別の変更等の相談にも応じます。

入学前の相談や学生のご家族からの相談も可能です。本学での取組や支援内容は、「LGBTQ+サポートガイド（<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/global/#lgbtq>）」を確認してください。入学と同時に通称名の使用を希望する場合は、入学決定後、早急に、LGBTQ+相談窓口まで連絡してください。

【問合せ先】LGBTQ+相談窓口：担当係 ダイバーシティ推進機構内相談窓口
(E-mail : diversity-support@adm.kanazawa-u.ac.jp)



1 4 出願及び問合せ先（平日の9：00～17：00に限る）

以下のWebサイトの募集要項タブに掲載の「令和8年度正課の科目によるリスキリングプログラム一覧」に記載の問い合わせ先へご連絡ください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング

>金沢大学リスキリングプログラムWebサイト

<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



15 個人情報利用

本学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜、入学時及び入学後に取得するすべての個人情報は、次の業務等で利用します。

- (1) 入学選抜及び入学時に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 本学が指定する修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入試改革・教育改革に資する目的で個人が特定できない形で行う統計処理、調査研究業務及び学術会議等での発表
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 在学終了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) 本人保護等のための緊急対応に関する業務
- (10) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

【科目等履修生募集要項及び出願書類】

募集要項及び出願書類の紙媒体（冊子）の配布は行いません。出願書類等は下記 Web サイトから確認してください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング

>金沢大学リスキリングプログラム Web サイト

<http://kureskilling.w3.kanazawa-u.ac.jp>



【本要項に関する問合せ】

金沢大学学務部入試課 〒920-1192 金沢市角間町 TEL 076-264-5169

E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp